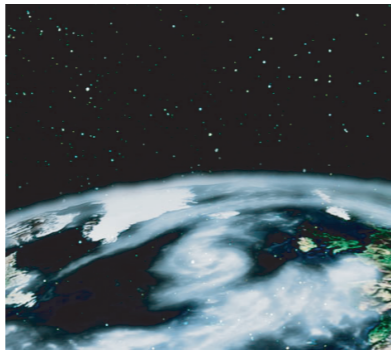


# 私達も宇宙へ行ける！？

最近、政治や経済を中心に暗い話題が世間を覆う中、一児の母でもある山崎直子さんが、2010年に打ち上げられる「アトランティス号」に初のママさん宇宙飛行士として搭乗が決定したという明るいニュースが報じられ、日本を騒がせました。

山崎さんは子供の頃、宇宙アニメを見て将来自分も絶対に宇宙に行くという夢を持ち、そしてようやくその夢をかなえるチャンスをつかみました。宇宙は誰もが憧れ行ってみたくと思うものですが、それを叶えられるのはわずかな宇宙飛行士だけでした。

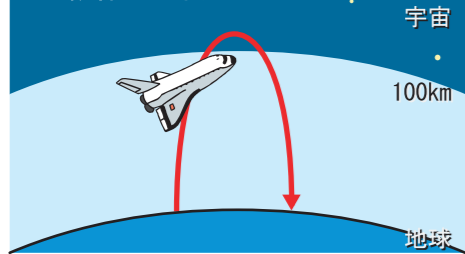
しかし、近年になってその夢のような宇宙への旅は少しずつ身近なものになってきているようです。そこで今回は宇宙旅行の実態について、(株)JTBさんに伺いましたので紹介したいと思います。



## ■ツアー紹介

### 宇宙体験旅行(1日) 2013年実施予定!

- ・金額：約1200万円
- ・訓練：3日間



地上100kmから見下ろした地球は青々としており、私達の想像を絶するものと思われれます。

また、そこで無重力を体験することができ、夢のような旅となるでしょう。

参考：JTB宇宙旅行 (<http://www.jtb.co.jp/space/>)

## ■その他のツアー

### 現在実施中

#### 無重力体験



- ・金額：約50万円
- ・ジェット機の放物線飛行により、無重力、火星重力、月重力を体験できる

### 現在実施中

#### 本格宇宙旅行 (9日間)



- ・金額：約33億円
- ・訓練：6~8カ月間
- ・地球の周りを約90分で一周する
- ・地球を丸ごと見渡せる

### 2012年実施予定

#### 月旅行 (10日間)



- ・金額：約110億円
- ・訓練：6~8カ月間
- ・月を間近で見られる
- ・地球を月の位置から眺めることができる

宇宙旅行の企画は、無重力の体感や星・月を間近で観察し、更に地球を周りから観るとというのが主な内容です。特に、普段私達が住んでいる地球を外から観るといのは、この旅行の醍醐味ではないでしょうか。真っ暗な大宇宙の中にひと際青々と浮かぶ光景は、私達の普段の悩みやストレスを一瞬で洗い流してくれることでしょう。そのあまりにも綺麗な地球の姿を観て、環境問題について真剣に取り組むようになった宇宙飛行士もいるようです。宇宙への旅、そして地球を外から眺めることによって今までにない感覚と衝撃を味わう、そんな日がもうそこまで来ています!

(監査部 佐伯)

## INFORMATION

インフォメーション

### 確定申告資料準備のお願い

今年も確定申告の時期が近づいてきました。当社と致しましては何かと業務の集中する繁忙期ですので、お客様にご迷惑をおかけすることなく安定したサービスをご提供できるよう、業務の早期着手に努めております。

つきましては、担当者よりご依頼させていただいております資料について、充分にご確認の上、ご準備下さいますようお願い申し上げます。

### 編集後記

昨年はアメリカで起こったサブプライム問題を皮切りに、厳しい不況が世界中を襲いました。そんな中で、COM委員会は「前向き」をテーマに、この経済状況をお客様と一緒に乗り越えていきたいという思いで今回の記事を編集いたしました。記事について不明点等ございましたら気軽に何でもお聞きください。(COM委員 佐伯)

※「COM」の表紙を飾る写真、募集中!  
詳しくは弊社スタッフまで声をかけください。



株式会社トマック  
税理士法人 J'タックス

TOYAMA  
富山県富山市湊入船町3-30  
KNB入船別館5F 〒930-0805  
TEL.076-443-6501 FAX.076-443-6502

TAKAOKA  
富山県高岡市野村1357-3 〒933-0014  
TEL.0766-25-4533 FAX.0766-23-1766

お客様とトマック・J'タックスを結ぶ  
コミュニケーションマガジン

# COM

2009 WINTER

<http://www.jec.gr.jp>



## 銀行との上手な付き合い方

私達も宇宙へ行ける！？



Photo: 本保フォトスタジオ 本保栄司様

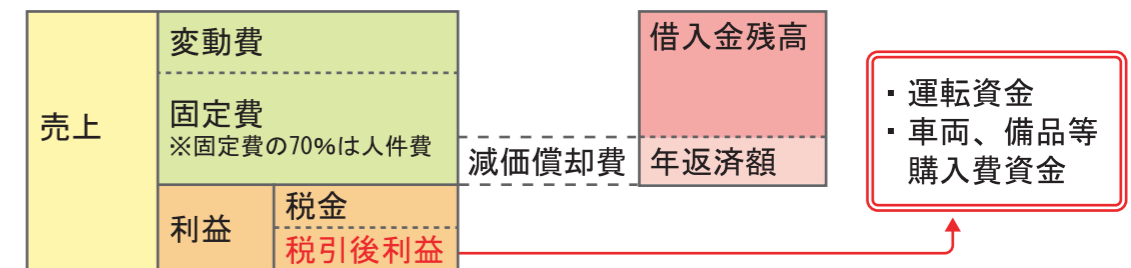
## いまこそ借入依存経営からの脱却が必要

新年記者会見で、日本の経済団体の首脳はそろって国内外の景気について厳しい状況の認識を表明しましたが、まさに「世界同時不況」から「世界恐慌」の様相を呈してきております。当然私たち中小企業経営者にとっても、今まで体験をしたことのない厳しい経営環境が続くこととなります。特に今回の不況は金融危機に端を発しており、借入に依存してきた多くの中小企業が、借入がスムーズにはいなくなるという危機的な問題に直面しています。それは企業倒産が続出することを意味しています。いま大切なことはこの苦境をチャンスと捉え、経営のやり方を大きく転換する、つまり**借入依存の経営から脱却**することです。

本来企業が借入を必要とするのは、不動産や大型設備の購入等投資効果が長期にわたるもののみで、**運転資金や在庫、車両、備品等の資金は年度利益で賄うもの**であります。大型投資にしても過去の蓄積利益である自己資金で3分の1程度は出したいものです。また借入金返済額は減価償却費の範囲で納めると、利益トントンでもキャッシュフローは回る、つまり欠損にさえならなければ大丈夫ということです。一方、利益確保は固定費の70%が人件費であるため、**常に売上に応じた人件費のバランスをとる**ことが重要であります。そのためには、先行きの予測をしっかりと見通す能力が必要です。これからの経営には、先行きを数値でしっかり確認し、対応策を事前に打ち、それを実践行動管理する「**経営計画の策定と業績管理の仕組みづくり**」が絶対の必要条件であります。

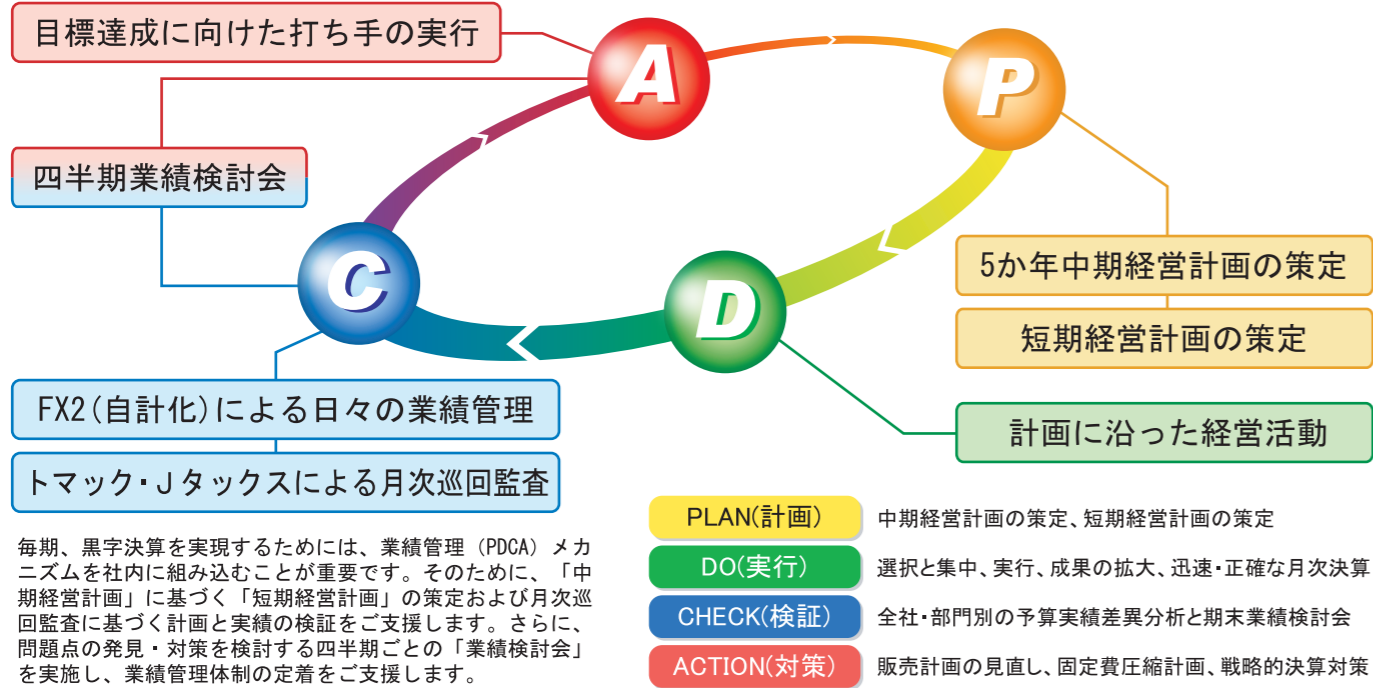
創業当初の経営者は誰もが無謀な投資は決してせず、自分の身の丈の範囲で堅実な経営をしてきたはずですが。それが高度成長期からバブル時期とずっと右肩上がりの経済に慣れてしまい、経営者にとって一番大切な危機管理が忘れ去られた結果、借入依存の経営になってしまいました。

「原点回帰」・・・初心に帰り経営することが不安感を払拭してくれるでしょう。

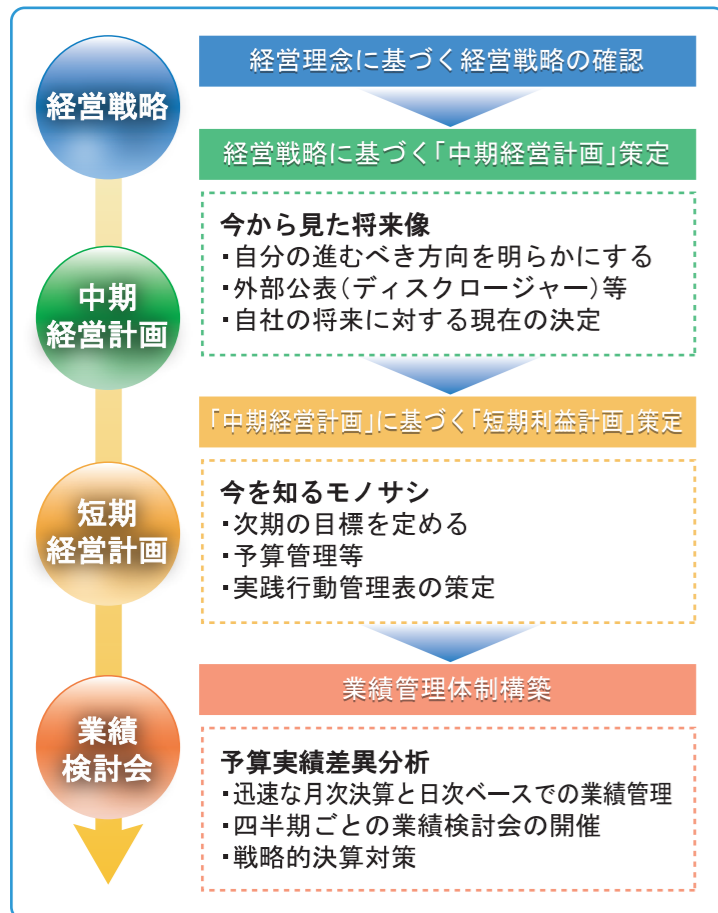


代表取締役社長 藤山浩一

## 黒字決算実現のための「PDCAサイクル」の定着をご支援します



### 「TKC継続MASシステム」利用の流れ



### トマック・Jタックスによる支援体制

第1四半期	1月目	
	2月目	決算報告会
	3月目	
第2四半期	4月目	第1四半期業績検討会(中間決算)
	5月目	
	6月目	
第3四半期	7月目	第2四半期業績検討会
	8月目	中期経営計画の策定
	9月目	
第4四半期	10月目	第3四半期業績検討会
	11月目	決算検討会
	12月目	短期経営計画書の作成と提供

月次巡回監査

(資料：TKC)

### 銀行との上手な付き合い方

銀行からの融資が受けにくい昨今の厳しい社会情勢の中、中小企業は今後、銀行との付き合い方をどのように考え、取り組んでいけばいいのでしょうか？



#### 銀行に定期訪問する

普段から銀行に訪問し、特に支店長と話をすることが重要です。銀行のことを「苦手だ」と思っている方もいるかもしれませんが、しかし、困ったときにだけ行くのでは信頼関係はできません。また、奥さまや経理担当者ではなく経営者自ら出向くことに意味があるのです。



#### 情報開示（会社を知ってもらう）

具体的には決算報告や予算説明および会社の状況報告などに行きます。何のために情報を開示するかというと、銀行に自分の会社のことを知ってもらうためです。支店長は部下の報告や決算書である程度数字はわかっていますが、それ以外のことはわかりません。経営者であるあなたが話をすることにより、数字だけでは見えない様々な情報を提供することができます。

情報開示には抵抗があるかもしれません。しかしよく考えてください。あなたがお金を貸すとしたら、中身の見えない会社に大事なお金を貸したりするのでしょうか？



#### 銀行とは取引先と同じように付き合う

銀行とは取引先と同じように接しましょう。取引先には商品を提供するのと同じように、銀行には情報を提供するのです。同じように、より良いものを提供できるように努力しましょう。

また、銀行は情報が集中しているところでもあります。ビジネスマッチングの情報や業界情報を得るためにうまく活用しましょう。

### 融資までの流れ

支店長の一存だけでは融資は決まりません。支店長が提出する稟議書を銀行本部が承認する必要があります。この稟議書について本部から支店長に説明を求められます。この時、支店長があなたの会社をよく知っていてスムーズに返答できるようなら、本部も安心して融資することができます。そのための材料を提供するのは、多くの情報を提供し、会社の中身を知っていれば支店長も説明しやすくなります。



### ～トマックにお聞きください～

実際に決算報告や予算報告をするにはその中身を理解しておく必要があります。しかし、決算書や予算書を説明するのは難しいものです。そんな時は弊社の担当者にお聞きください。

銀行からの質問にきちんと返答することで、自分の会社の財務をしっかりと把握しているとアピールすることができ、その結果として御社の信頼が確かなものとなります。

(監査部 久保勇)